

グローリー株式会社

2025年3月期 第3四半期累計期間 決算説明資料

本日の内容

2025年3月期 第3四半期累計期間

1 | **決算ダイジェスト**
代表取締役社長 原田 明浩

2 | **決算概要**
執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

2025年3月期 通期

3 | **連結業績予想**
執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

2025年3月期 第3四半期累計期間

1

決算ダイジェスト

代表取締役社長 原田 明浩

2025年3月期 第3四半期累計期間 連結業績

【売上高】 **2,800** 億円 【営業利益】 **293** 億円 (のれん償却前利益 **357** 億円)

前年同期比 +203 億円 (+7.8%)

前年同期比 -60 億円 (-17.0%)

- 海外市場での販売が増加 (海外売上高 前年同期比+266億円)
- 金融市場で前期発生した改造作業などの新紙幣発行対応 (特需) の反動により営業減益
- 売上高は第3四半期累計期間としては過去最高

2025年3月期 通期 連結業績予想

【売上高】 **3,700** 億円 【営業利益】 **320** 億円 (のれん償却前利益 **408** 億円)

前回予想比 +80 億円

前年同期比 -24 億円

前回予想比 +20 億円

前年同期比 -192 億円

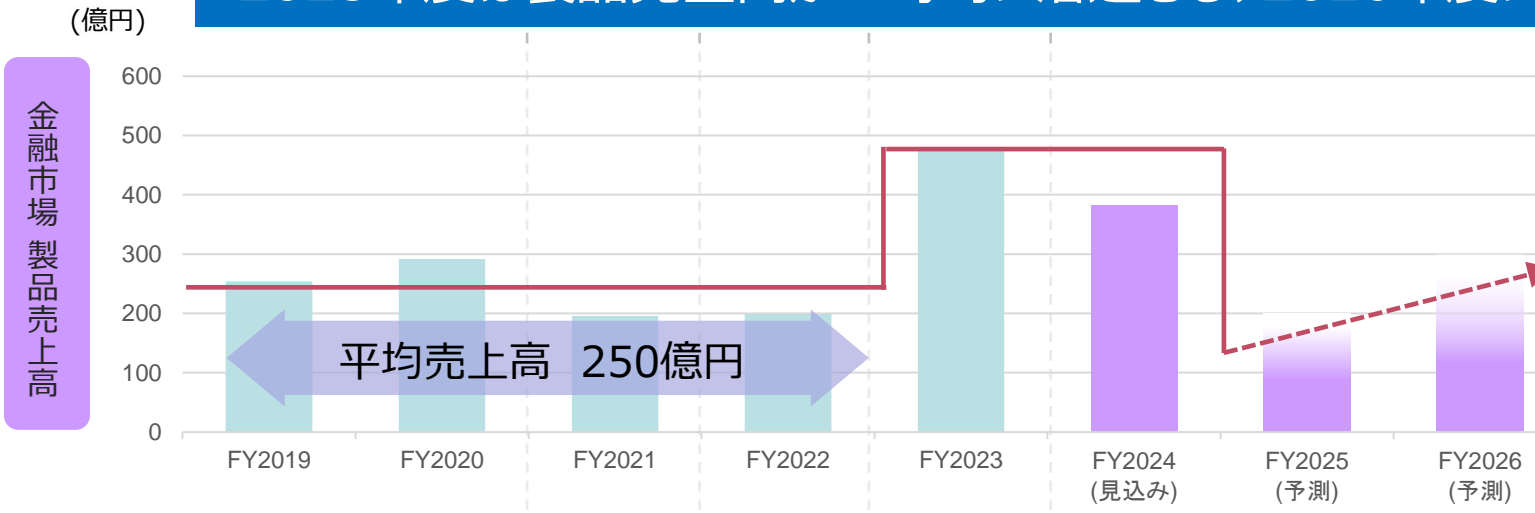
- 通期業績予想は、前回予想 (11月7日) から上方修正
- 国内外におけるセルフ化ニーズの継続、海外市場の収益性改善が要因

→ トピックス

- ① 新紙幣発行対応後の製品売上高見通し（国内）（P6）
- ② 海外大口案件（P7）
- ③ リカーリング売上高（P8）
- ④ アクレック社の事業成長（P9-10）
- ⑤ アメリカへの製品輸出状況（P11）

トピックス 1 新紙幣発行対応後の製品売上高見通し（国内）

2025年度は製品売上高が一時的に落ち込むも、2026年度には過去の平均以上に回復の見込み



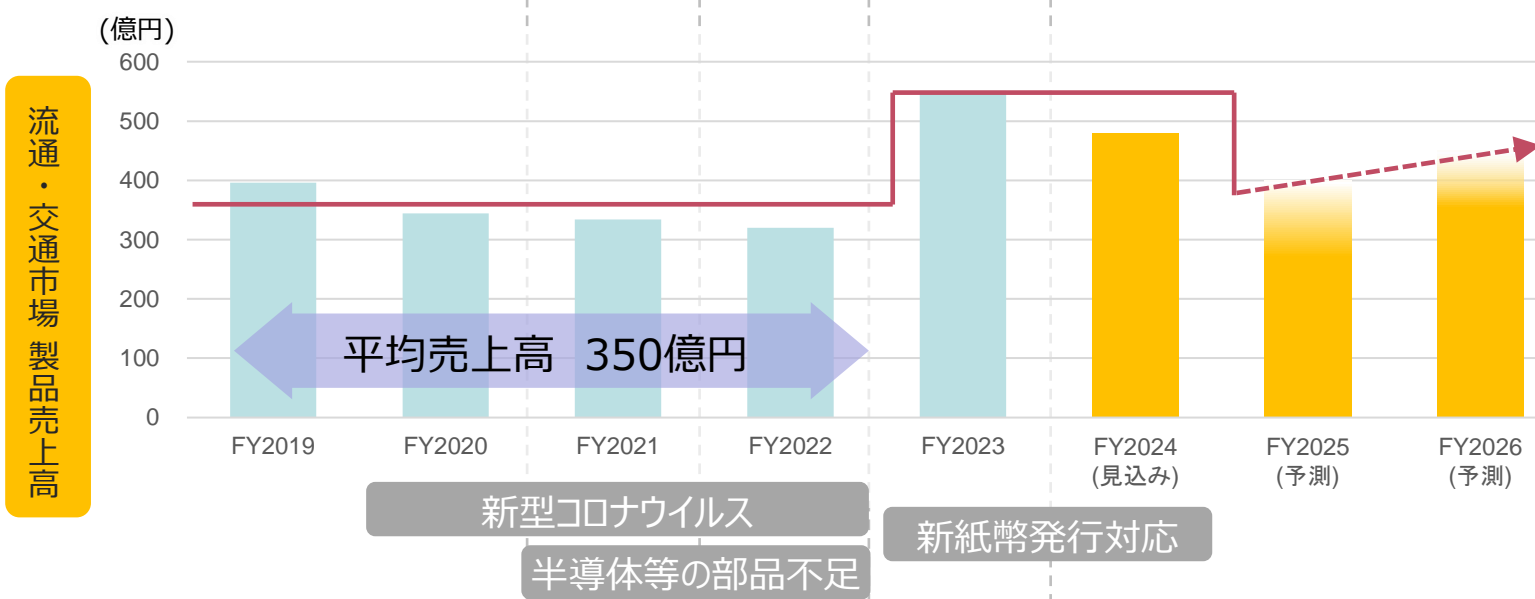
【金融市場】

2025年度は**一時的な影響があるが**、2026年度以降は過去平均以上に回復する見込み

今後の事業見通し

- 新紙幣対応時にソフト改造対応した製品※のハード老朽化による更新需要
- 人手不足を背景としたセルフ機需要の高まり
- 金利上昇による銀行の設備投資意欲向上

※ソフトウェア更新やユニット交換のみで新紙幣対応を行い、製品自体は継続使用



【流通・交通市場】

2025年度は**新紙幣対応の反動による大きな落ち込みはなく**、過去平均程度を維持できる見込み

今後の事業見通し

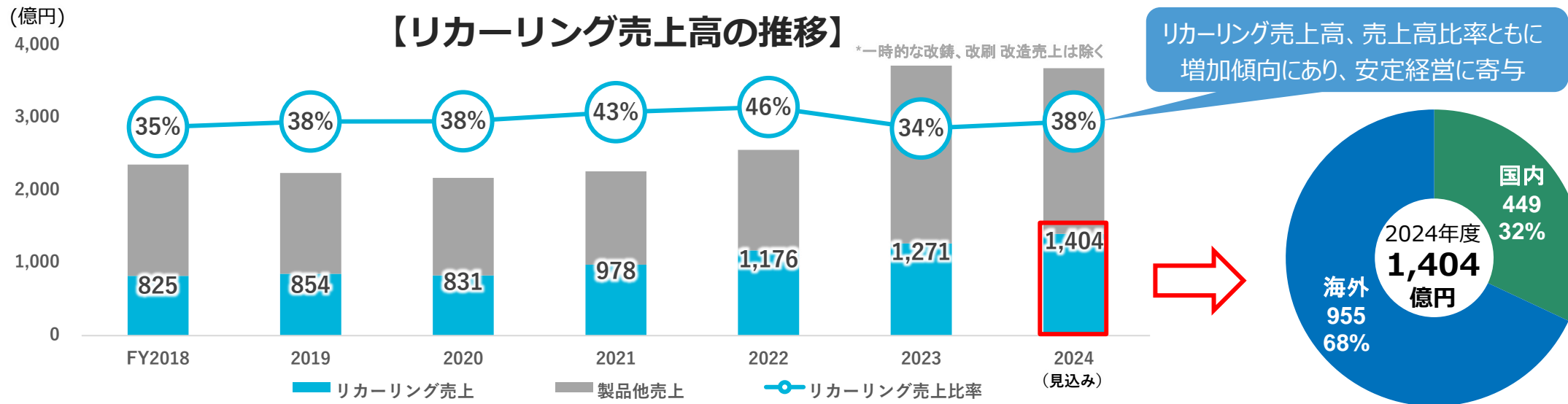
- 人手不足を背景としたつり銭機・券売機等への顧客の積極的な設備投資

海外大口案件の進捗状況

※青文字の数値は、前回公表時（2024年11月7日）から修正

案件	対象製品	2026年までの案件規模	今年度の進捗状況		
				1-3Q実績	年間予測
① 米国大手グローバル リテーラーから大口受注	紙幣入出金機 CI-300BX 	5,300台	受注(台)	上期実績 1,600 → 5,300	5,200 → 5,300
			うち納品(台)	上期実績 1,000 → 2,200	3,000 → 3,300
② イタリアポスト向け 大口商談獲得	窓口用紙幣入出金機 GLR-200 等 	10,000台	受注(台)	2,160	2,160
			うち納品(台)	0	200 → 150
③ メキシコ大手リテーラー OXXO（オクソ）から 大口受注	フロント向け紙幣硬貨 入出金システム CI-50B+ CI-10CX 	未定 ※オクソの店舗数 2万店以上	受注(セット)	上期実績 2,000 → 3,000	2,300 → 3,300
			うち納品(セット)	1,000	1,600 → 1,000

トピックス3 リカーリング売上高



海外

	リカーリングの内容	24年度見込み	今後の見通し
①	保守売上	786	製品販売の増加に伴い拡大
②	UBIQUAR	3	リモートモニタリングの需要増加
③	アクレック社	95	飲食店におけるDX強化
④	フルイド社	62	UCP市場の成長
⑤	その他	9	レンタルなどの需要継続
	合計 (リカーリング売上比率)	955 (45%)	(億円)

- ① 海外での保守契約、スポット保守など (アクレック社以外のグループ会社を含む)
- ② 通貨処理機の遠隔監視や店舗DXを支援するデジタルサービス
- ③ 保守やサービス使用料などのソリューション
- ④ UCP (Unified Commerce Platform) などのソフトウェア使用料

国内

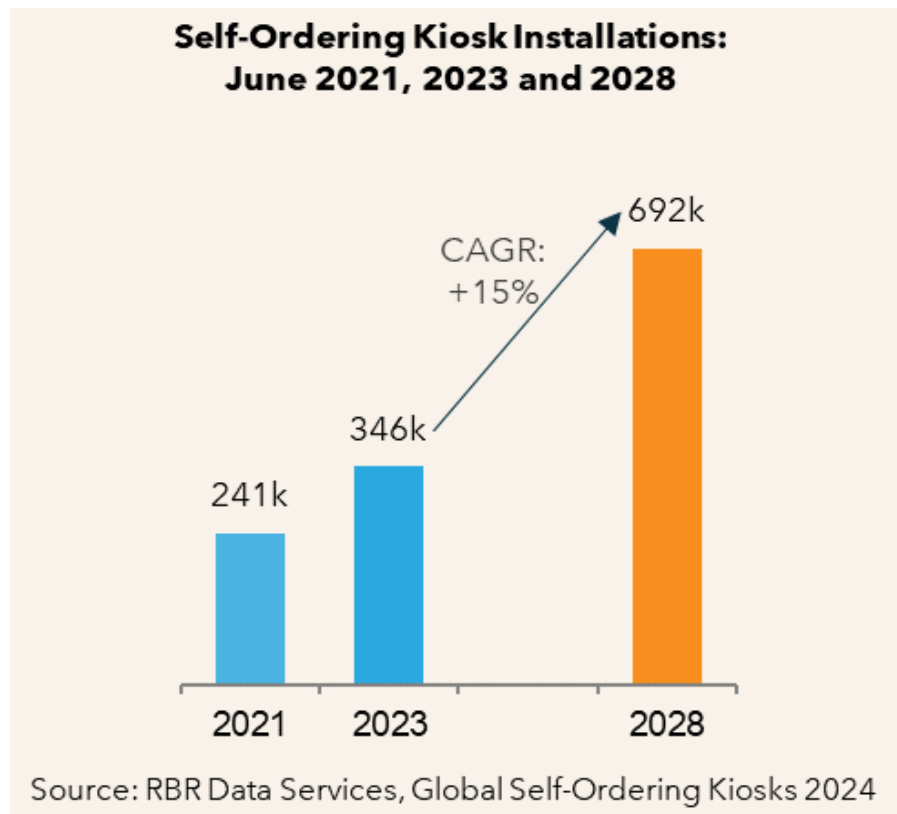
	リカーリングの内容	24年度見込み	今後の見通し
①	保守売上	333	流通・飲食向け製品販売の増加による拡大
②	DMP	3	DXソリューション販売の増加
③	子会社での事業	67	システム販売の増加
④	その他	46	レンタルなどの需要継続
	合計 (リカーリング売上比率)	449 (28%)	(億円)

- ① 国内での保守契約、スポット保守など (グループ会社を含む)
- ② 「BUYZO」などのDXソリューションサービス
- ③ 国内子会社が販売するシステム使用料など
- ④ 「ラク〜だ」「れぼこれ！」などその他サービス

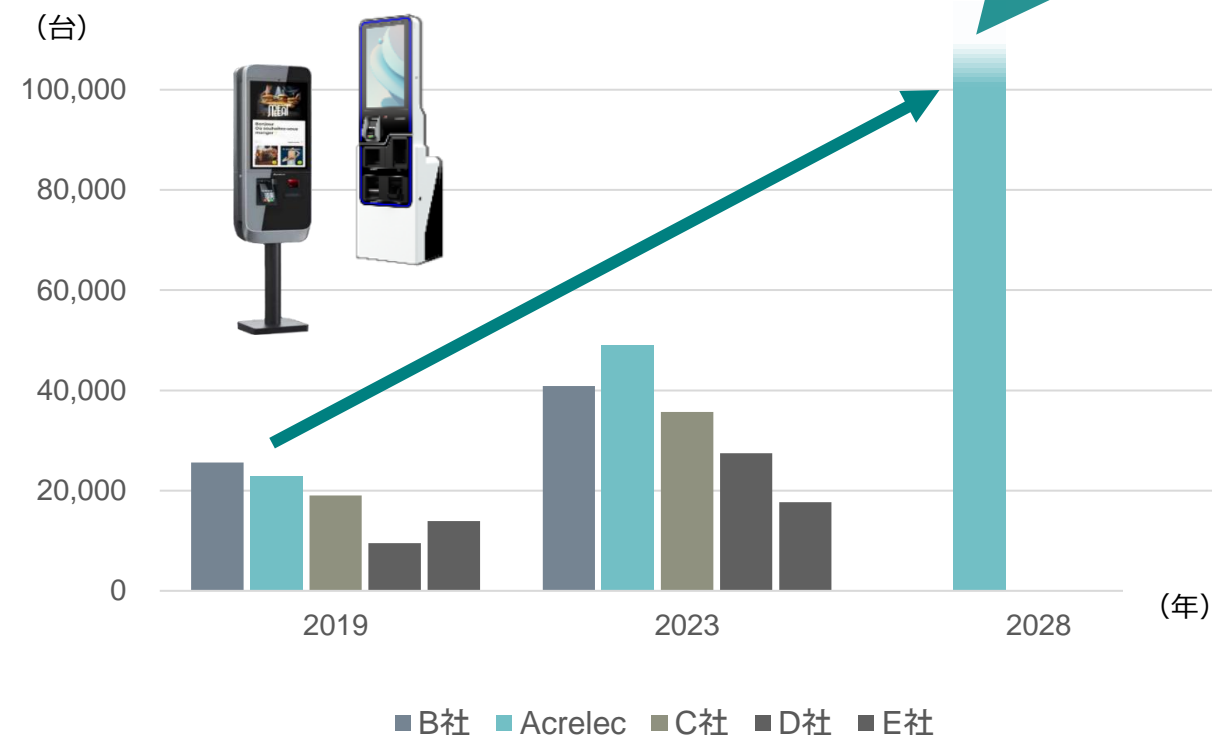
1. セルフサービスキオスクの市場トレンド

セルフサービスキオスク市場の需要予想 (単位: 千台)

※世界的な市場調査レポートを発行しているRBR Data Services社による予測値

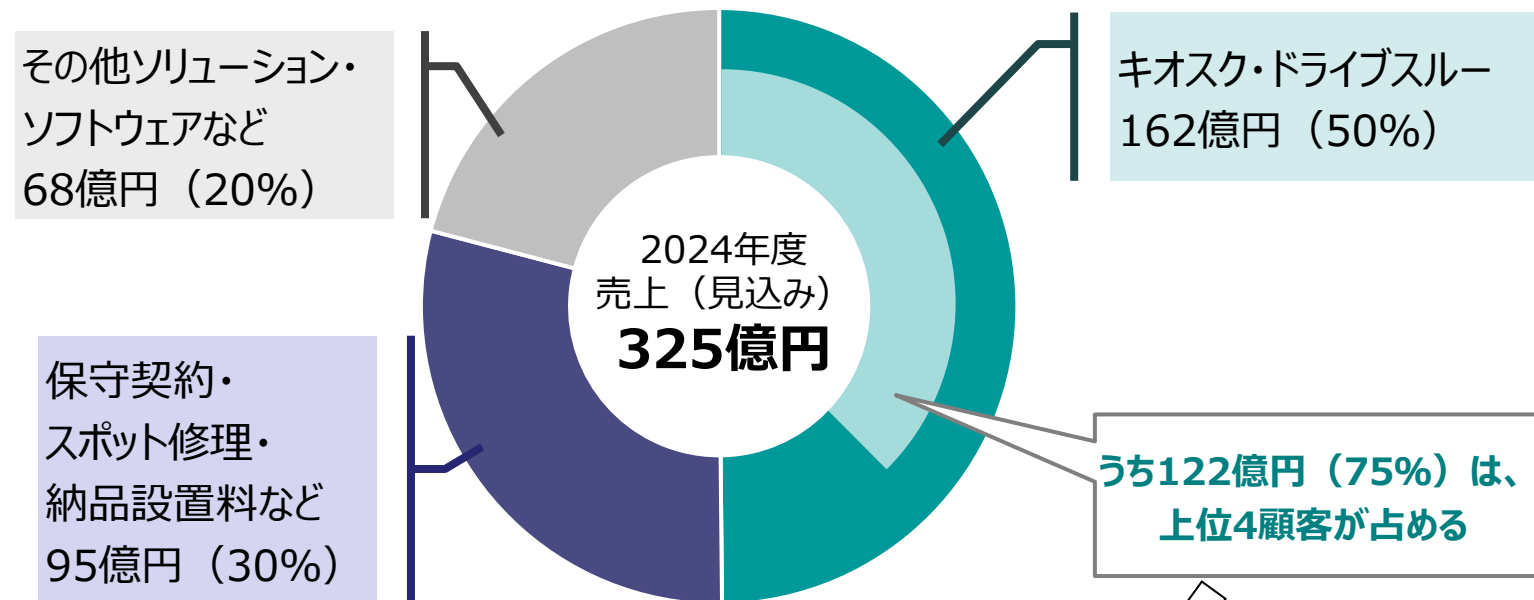


主要キオスクメーカーの市場稼働台数

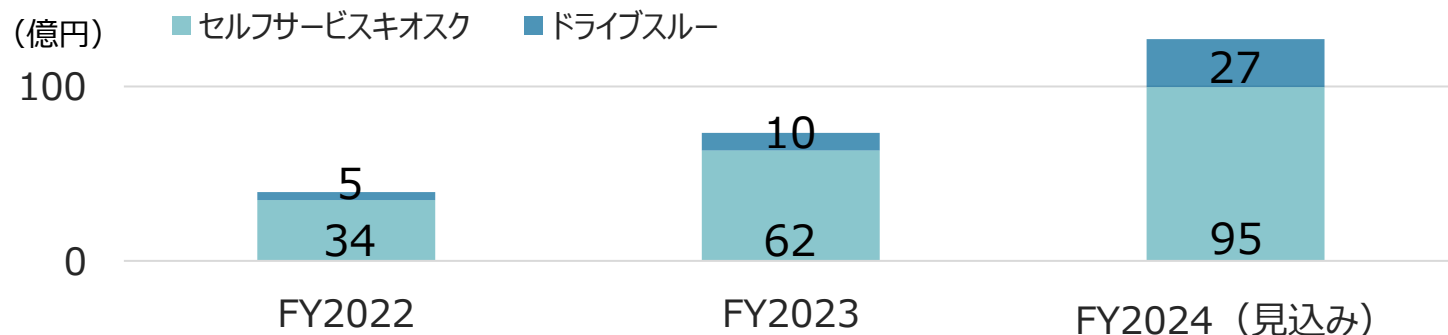


セルフサービスキオスクの販売は今後も拡大

2. 2024年度売上の内訳（見込み）



上位4顧客（総店舗数99,000店）へのキオスク・ドライブスルー売上



様々なDXソリューションにより店舗運営をトータルサポート

● セルフサービスキオスク

タッチパネル式のオーダー端末
注文から決済までを一元管理することで、
店舗の省人化を実現



● ドライブスルー効率化システム

ダッシュボードを使ってドライブスルーの
情報を把握。ボトルネックを特定し、
お客様の待ち時間短縮



● レッドビスケット

決済端末、厨房、ドライブスルー等を
一括管理するソフトウェアプラットフォーム



● ダブルチェック

配達前に袋詰めされた商品の重さを
自動チェックし、詰め間違いを防止

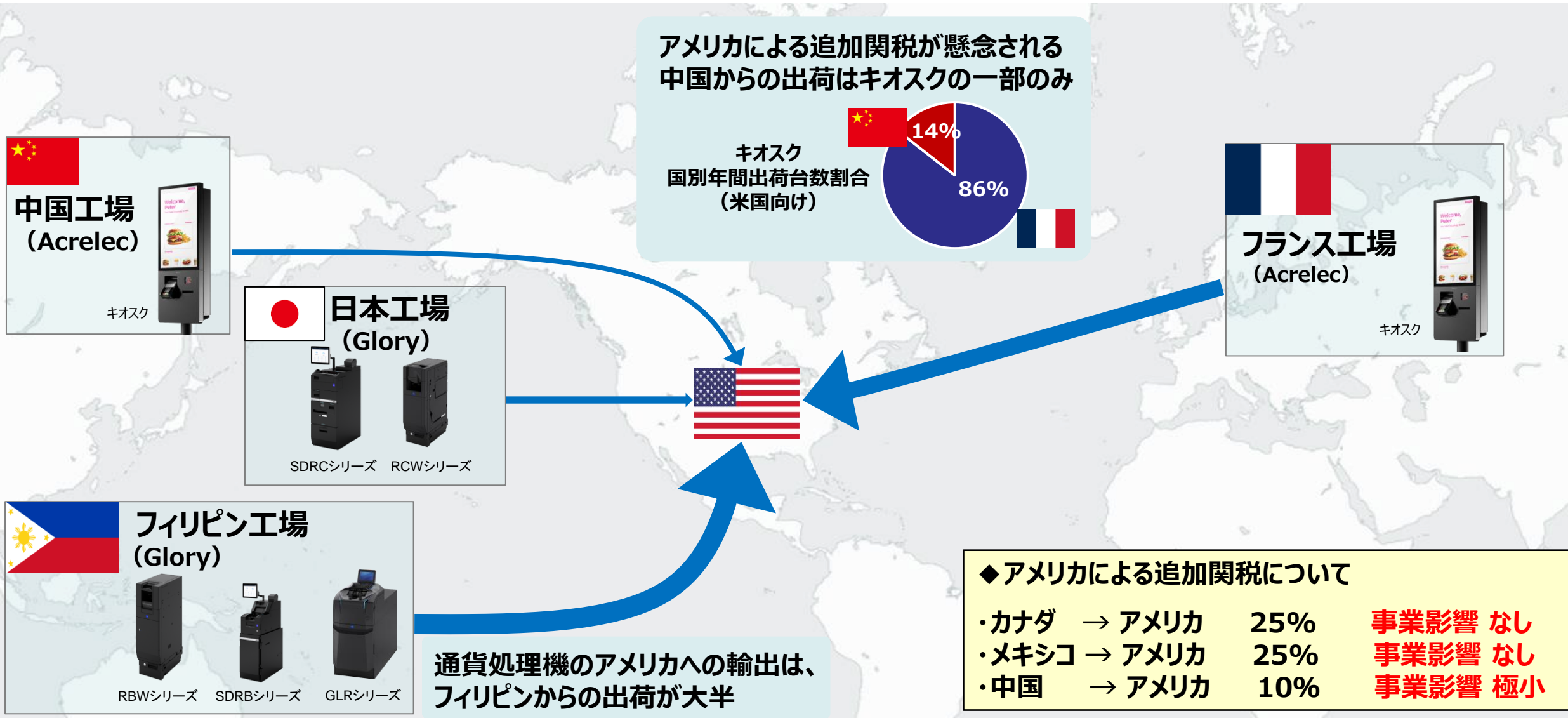


● テーブルロケーター

Bluetooth機能でお客様のテーブルを
特定し、店員による効率的な配膳をサポート



トピックス5 アメリカへの製品輸出状況



2025年3月期 第3四半期累計期間

2

決算概要

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

2025年3月期 第3四半期累計期間 実績

損益計算書

売上高

新紙幣対応、及び海外リテール市場向けソリューション等の販売増加

利益

金融市場において前年度発生した、利益率が高い新紙幣対応に伴う改造作業が減少し、営業減益利払いや為替差損等が発生し経常利益・純利益も減少

億円	第3四半期累計期間				前年同期比	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	売上高 比率	2025年3月期	売上高 比率		
売上高	2,597	100.0%	2,800	100.0%	+203 +7.8%	84.8%
保守売上高	1,019	39.2%	1,015	36.3%	-4 -0.4%	99.5%
営業利益	353	13.6%	293	10.5%	-60 -17.0%	133.2%
経常利益	337	13.0%	224	8.0%	-113 -33.5%	117.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	209	8.0%	125	4.5%	-84 -40.2%	125.0%
EBITDA	505	19.4%	471	16.8%	-34 -6.7%	107.5%
為替 レート	ドル	143 円	153 円			
	ユーロ	155 円	165 円			

● 売上高増加の効果

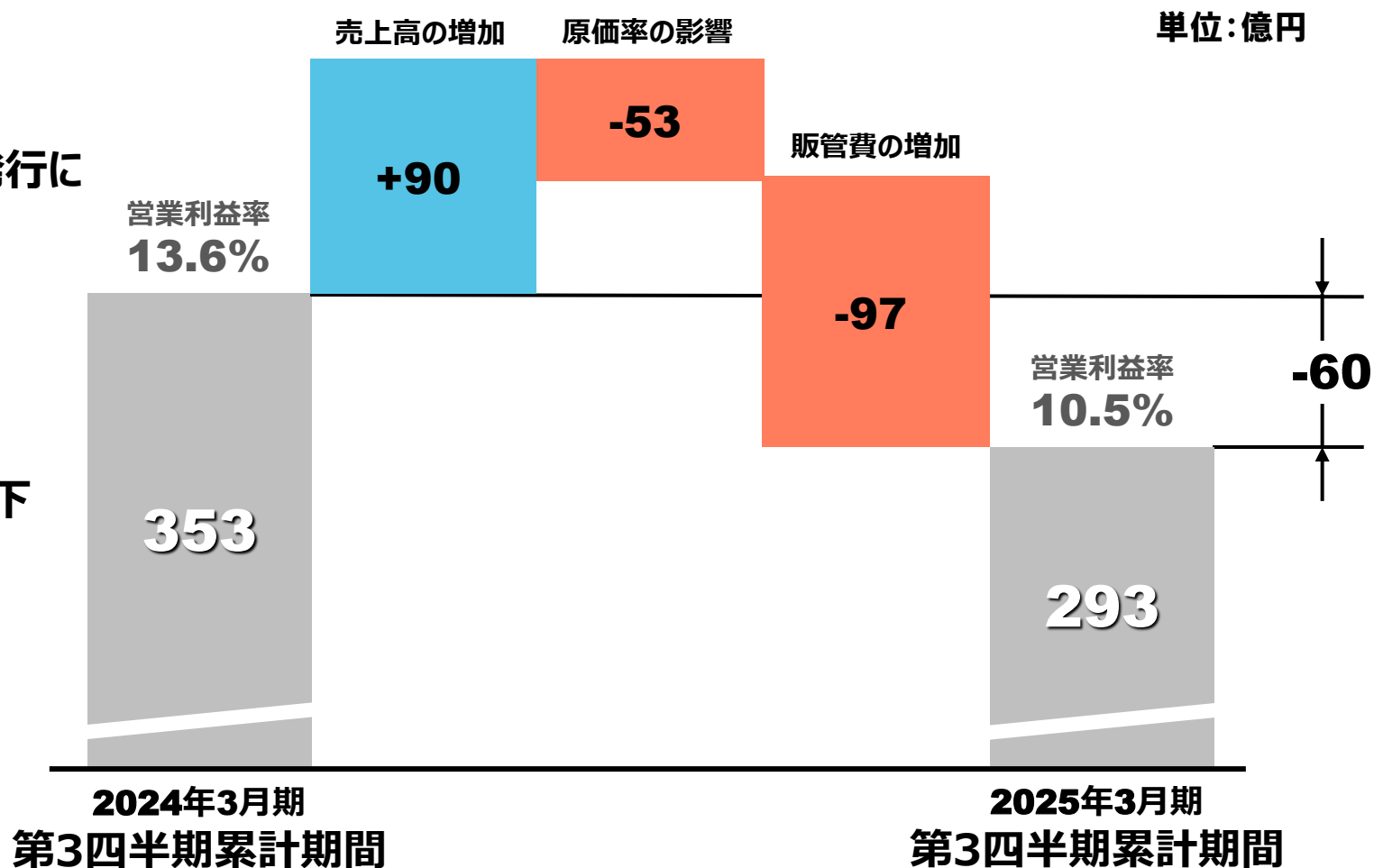
- ・流通・交通市場や遊技市場での新紙幣発行に伴う製品更新や改造作業により増加
- ・海外リテール市場での販売増加

● 原価率上昇の影響

- ・コスト増加及び在庫削減に伴う稼働率低下

● 販管費増加の影響

- ・海外関係会社のコスト増加



2025年3月期 第3四半期累計期間 実績 セグメント別売上高・営業利益

億円	売上高				営業利益			
	第3四半期累計期間		前年同期比	期初予想進捗率 年間	第3四半期累計期間		前年同期比	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	2025年3月期			2024年3月期	2025年3月期		
海外市場	1,266	1,532	+266 +21.0 %	80%	20	44	+24 +120.0 %	49%
金融市場	556	425	-131 -23.6 %	85%	190	77	-113 -59.5 %	154%
流通・交通 市場	520	557	+37 +7.1 %	99%	71	97	+26 +36.6 %	388%
遊技市場	212	231	+19 +9.0 %	92%	74	76	+2 +2.7 %	117%
その他	42	53	+11 +26.2 %	76%	-3	-2	+1 - %	-
合計	2,597	2,800	+203 +7.8 %	85%	353	293	-60 -17.0 %	133%

海外

欧米のリテール市場の好調を背景に増収。米州での収益も改善

国内

金融市場を除き増収増益、新紙幣発行に伴う製品更新や改造作業が想定より増加

のれん償却

第3四半期累計期間

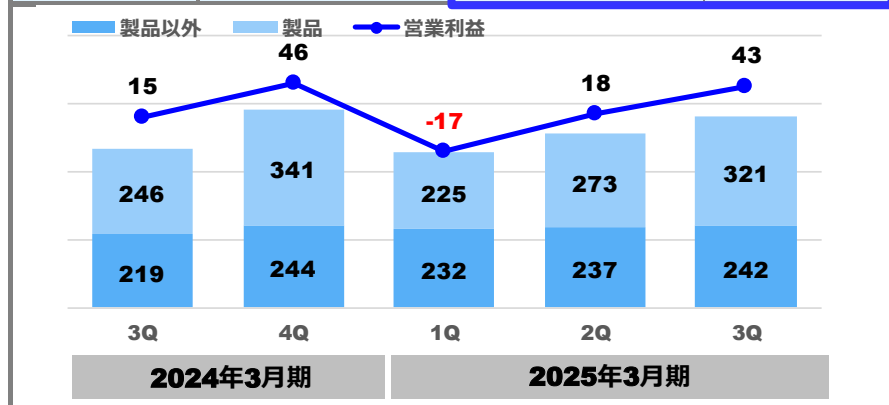
のれん償却額64億円 → 【のれん償却前営業利益】 海外市場：108億円 連結合計：357億円

億円	第3四半期累計期間		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	1,266	1,532	+266 +21.0 %
売上高 構成比率	49%	55%	+6 pt
営業利益	20	44	+24 +120.0 %
営業利益率	1.6 %	2.9 %	+1.3 pt

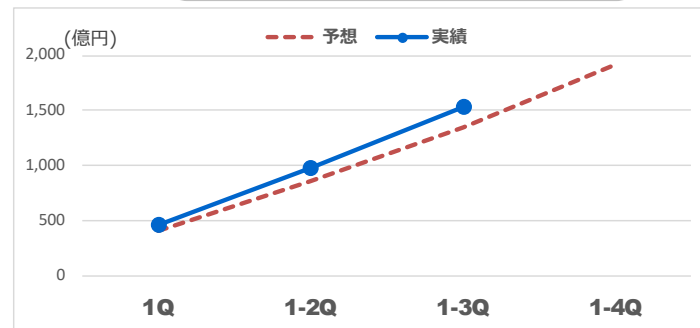
業績のポイント

- 【売上高】**
- ・実績 各地域における需要拡大を受けて、増収
 - ・要因 リテール市場向け製品の販売好調により前年を上回る進捗
 - ・対策 引き続き、大口商談を中心に販売拡大を目指す
- 【営業利益】**
- ・実績 各地域での販売好調を受け、増益
 - ・要因 米国でのコスト改善が寄与
 - ・対策 引き続き、販売拡大及び米国事業の収益性改善を図る

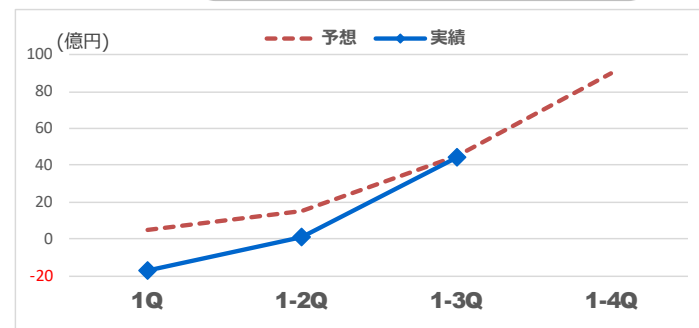
計画に対する進捗



売上高 年間業績期初計画 進捗率 79%



営業利益 年間業績期初計画 進捗率 48%



地域別売上高 全体

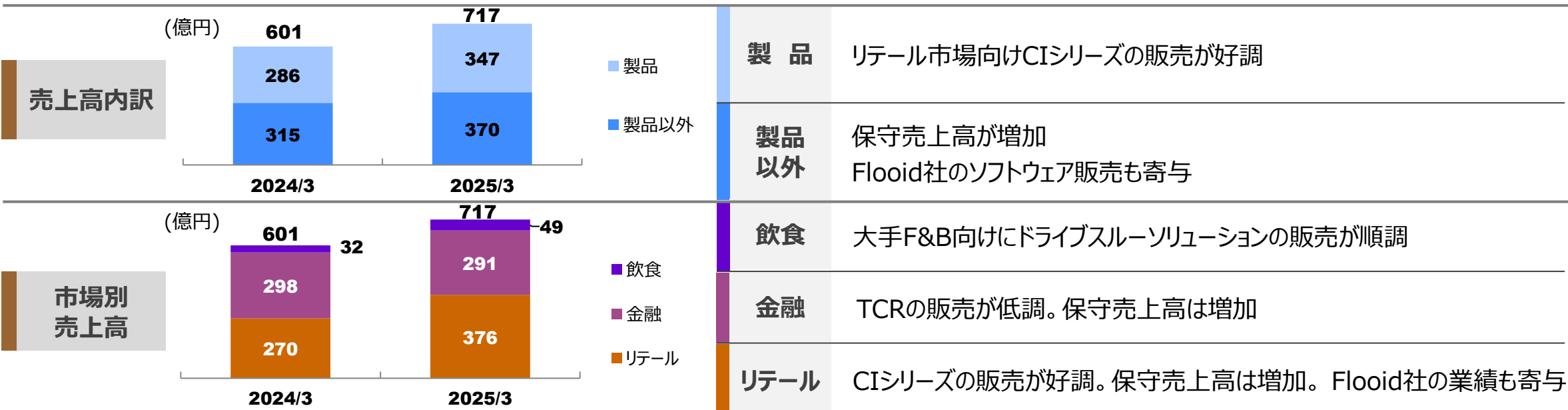
億円	第3四半期累計機関		前年同期比			期初予想進捗率
	2024年3月期	2025年3月期			米ドルベース	年間
米州	601	717	+116	+19.3%	+12.1%	75%
内 GGS	569	612	+43	+7.6%	+1.1%	73%
内 Acrelec	32	49	+17	+53.1%	+42.4%	88%
内 Flooid	-	56	+56	-	-	98%
欧州	551	675	+124	+22.5%	+15.2%	83%
内 GGS	291	333	+42	+14.4%	+7.6%	84%
内 Sitrade	105	129	+24	+22.9%	+14.9%	83%
内 Acrelec	155	177	+22	+14.2%	+7.7%	86%
内 Flooid	-	36	+36	-	-	68%
アジア	113	139	+26	+23.0%	+15.1%	87%
内 GGS	103	110	+7	+6.8%	+0.4%	79%
内 Acrelec	10	29	+19	+190.0%	+155.6%	145%
合計	1,266	1,532	+266	+21.0%	+13.7%	80%
内 GGS	963	1,055	+92	+9.6%	+3.0%	77%
内 Sitrade	105	129	+24	+22.9%	+14.9%	83%
内 Acrelec	198	256	+58	+29.3%	+21.4%	91%
内 Flooid	0	92	+92	-	-	84%

地域別売上高 米州

億円	第3四半期累計機関		前年同期比	米ドルベース	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	2025年3月期			
米州	601	717	+116 +19.3 %	+12.1%	75%
内 GGS	569	612	+43 +7.6 %	+1.1%	73%
内 Acrelec	32	49	+17 +53.1 %	+42.4%	88%
内 Flooid	-	56	- - %	-	98%

市場動向・TOPICS

- GGS Inc.と旧Revolution社との事業統合活動を推進
- 旧Revolution社の顧客である大手リテーラーとの大口商談が順調に進捗

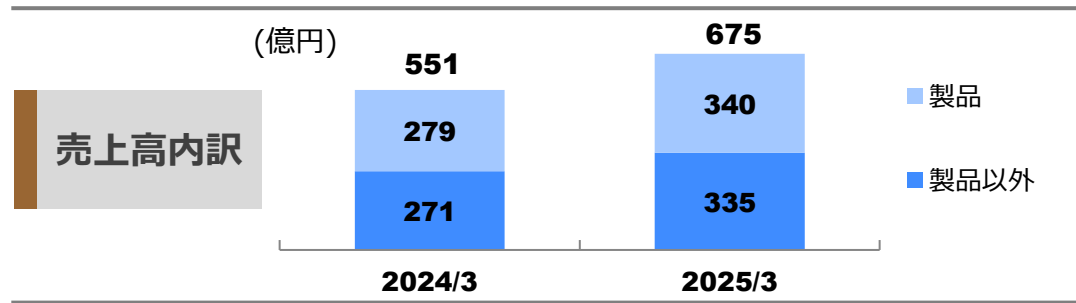


地域別売上高 欧州

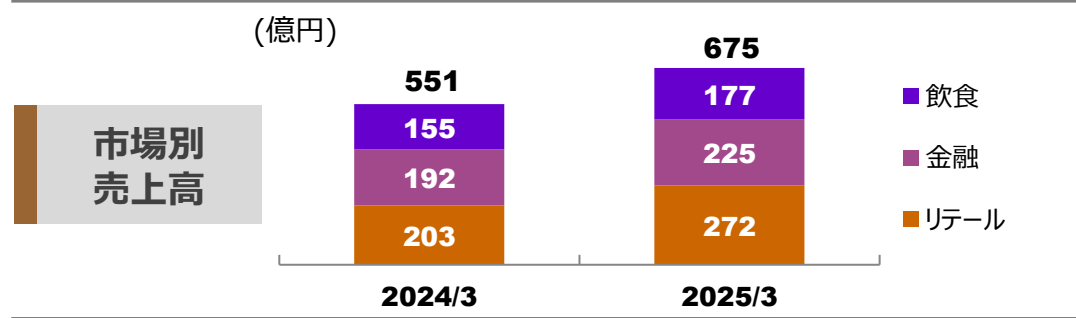
億円	第3四半期累計機関		前年同期比	米ドルベース	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	2025年3月期			
欧州	551	675	+124 +22.5 %	+15.2%	83%
内 GGS	291	333	+42 +14.4 %	+7.6%	84%
内 Sitrade	105	129	+24 +22.9 %	+14.9%	83%
内 Acrelec	155	177	+22 +14.2 %	+7.7%	86%
内 Flooid	-	36	+36 - %	-	68%

市場動向・TOPICS

- イタリアで金融機関向け大口案件を獲得
- フランス、スペイン、ドイツでリテール向け製品の販売が好調
- イギリス、トルコで金融市場向け製品の販売が好調



製品	リテール市場向けバックオフィス製品の販売が順調
製品以外	Flooid社のソフトウェア販売及び飲食チェーン向けの保守売上増加が寄与



飲食	大手飲食チェーン向けキオスクの販売が順調
金融	紙幣入出金機の販売が増加
リテール	フランス・スペイン等でのフロント向けCIの販売が好調

地域別売上高 アジア

億円	第3四半期累計機関		前年同期比	米ドルベース	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	2025年3月期			
アジア	113	139	+26 +23.0 %	+15.1%	87%
内 GGS	103	110	+7 +6.8 %	+0.4%	79%
内 Acrelec	10	29	+19 +190.0 %	+155.6%	145%

※Acrelec社の日本国内での売上を含む

市場動向・TOPICS
<ul style="list-style-type: none"> 香港、インドで紙幣整理機の販売が好調 人手不足に伴うニーズを背景に、セルフサービスキオスクの販売が好調



アクレック社およびフルイド社の売上高



億円	第3四半期累計期間				前年同期比	期初予想進捗率 年間	
	2024年3月期		2025年3月期				
売上高	198		256		+58	91%	
米州	32	16%	49	19%	+17	88%	
欧州	155	78%	177	69%	+22	86%	
アジア	10	5%	29	11%	+19	145%	
営業利益	のれん償却前	5		16		+11	
	のれん償却後	0		9		+9	

米州

大手F&Bグループへ
キオスクやドライブスルーの販売が順調

欧州

保守売上が堅調に推移

アジア

日本でのキオスクの販売が好調



億円	第3四半期累計期間				前年同期比	期初予想進捗率 年間	
	2024年3月期		2025年3月期				
売上高			92		+92	84%	
米州	-	0%	56	61%	+56	98%	
欧州	-	0%	36	39%	+36	68%	
営業利益	のれん償却前	-		25		+25	
	のれん償却後	-		14		+14	

米州

欧州

新規顧客との契約及び既存顧客との契約更新は順調に進捗
SaaS契約を中心に堅調な販売実績

億円	第3四半期累計期間		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	556	425	-131 -23.6 %
売上高構成比率	21%	15%	-6 pt
営業利益	190	77	-113 -59.5 %
営業利益率	34.2 %	18.1 %	-16.1 pt

業績のポイント

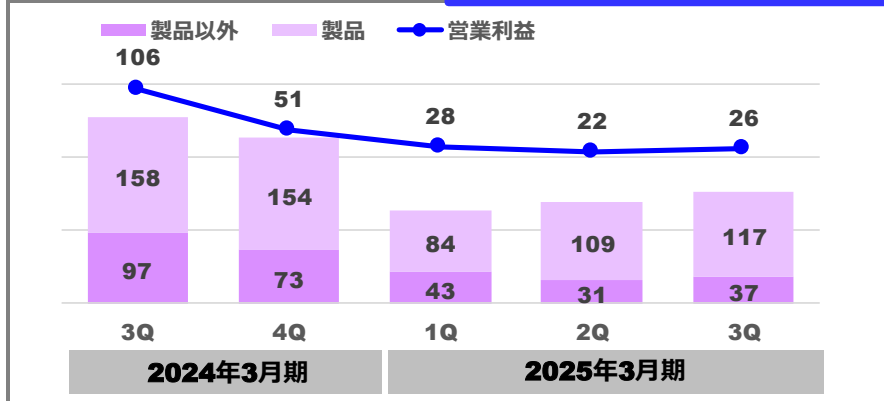
【売上高】

- ・実績 主要製品WAVEの販売は堅調に推移したが、保守売上が減少
- ・要因 大口案件の販売が計画通り進捗
- ・対策 大口案件の確実な販売、及びセルフ化ソリューションの販売拡大

【営業利益】

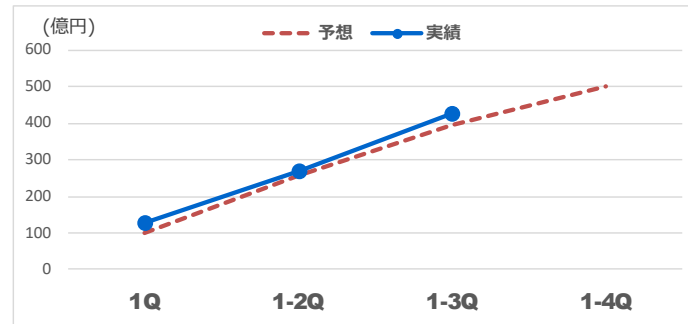
- ・実績 新紙幣関連の売上高減少により減益
- ・要因 新紙幣関連の製品更新・保守売上高の減少
- ・対策 主要製品の確実な販売、及びセルフ化ソリューションの販売拡大

計画に対する進捗



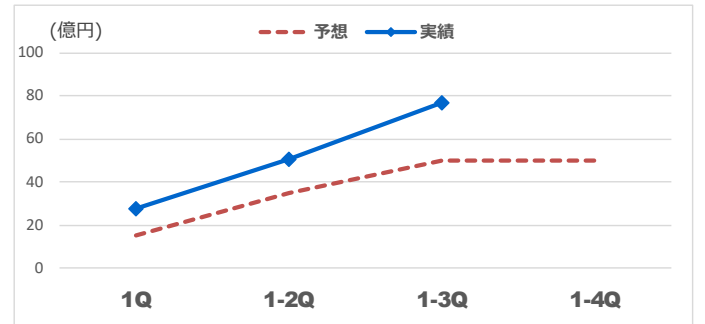
売上高

年間業績期初計画 進捗率 **85%**



営業利益

年間業績期初計画 進捗率 **154%**



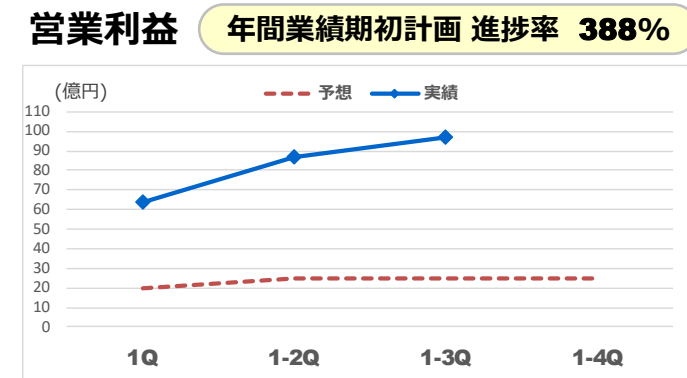
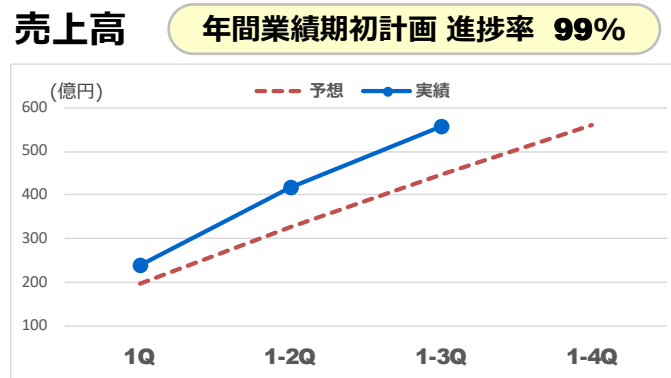
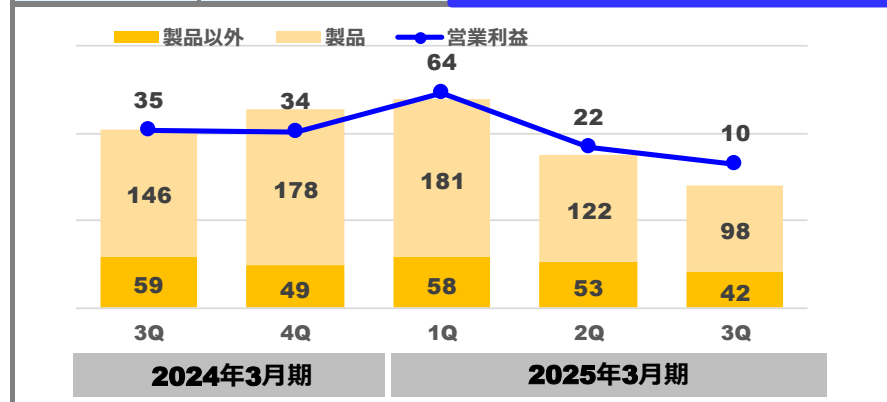
億円	第3四半期累計期間		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	520	557	+37 +7.1 %
売上高構成比率	20%	20%	0 pt
営業利益	71	97	+26 +36.6 %
営業利益率	13.7 %	17.4 %	+3.7 pt

業績のポイント

- 【売上高】**
- ・実績 新紙幣関連の需要拡大により増収
 - ・要因 上期に新紙幣関連の更新・改造需要が拡大、3Qから収束に向かう
 - ・対策 セルフ化ソリューションの販売拡大

- 【営業利益】**
- ・実績 新紙幣関連、及び主要製品の売上高増加により増益
 - ・要因 上期に利益率の高い新紙幣関連、及び主要製品の販売増加
 - ・対策 セルフ化ニーズに対応した主要製品・ソリューションの販売拡大

計画に対する進捗



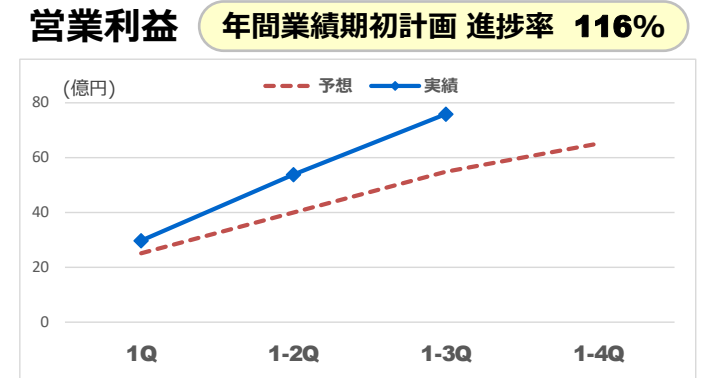
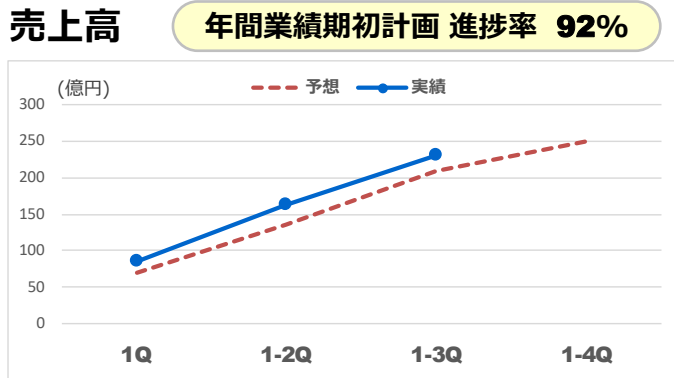
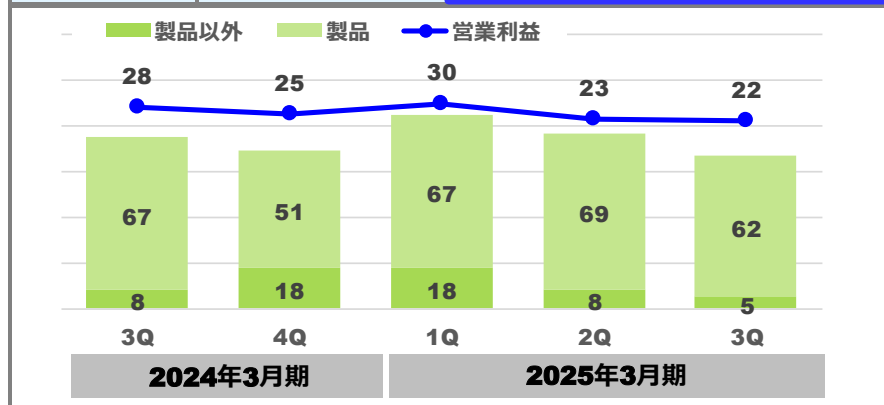
億円	第3四半期累計期間		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	212	231	+19 +9.0 %
売上高 構成比率	8%	8%	0 pt
営業利益	74	76	+2 +2.7 %
営業利益率	34.9 %	32.9 %	-2.0 pt

業績のポイント

- 【売上高】
- ・実績 新紙幣対応に伴う保守売上増加や周辺機器の販売増により増収
 - ・要因 上期に新紙幣関連需要が拡大、3Q以降は収束に向かう
 - ・対策 スマート遊技機関連の需要注視

- 【営業利益】
- ・実績 保守売上高の増加により増益
 - ・要因 上期に利益率の高い製品・保守売上高が増加
 - ・対策 スマート遊技機関連製品の利益率の維持向上を図る

計画に対する進捗



2025年3月期 通期

3

連結業績予想

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

海外市場

米州

大手リテーラーの設備投資意欲が高く需要は堅調に推移、アメリカの追加関税の影響なし

欧州

大手リテーラーでバックオフィス向け製品への更新需要が継続

アジア

金融機関の設備投資はやや低調

金融市場

少人数店舗運営をサポートする製品・サービスへの需要が根強い

流通・交通市場

新紙幣関連の需要はほぼ収束

小売・飲食店での人手不足が顕著で、セルフ型製品への需要は堅調に推移

遊技市場

新紙幣関連の需要はほぼ収束

スマート遊技機関連製品への需要は継続

2025年3月期 通期 業績予想

売上高

海外リテール市場向けの販売増加を予想

業績予想値

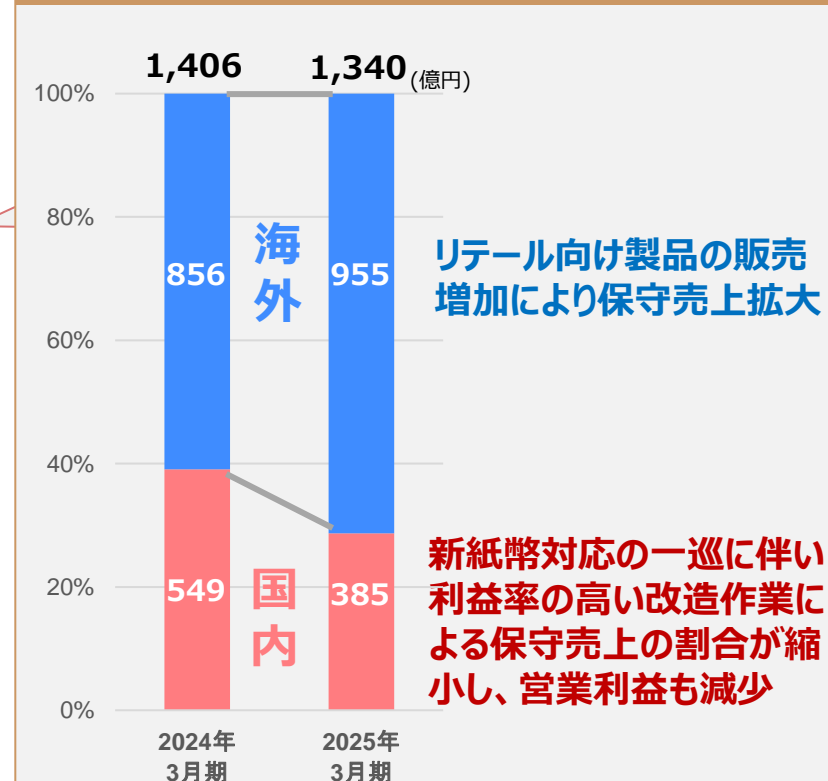
上段：2024年11月 7日予想
下段：2025年 2月 6日予想

利益

金融市場で前期発生した改造作業などの新紙幣発行対応（特需）の反動により営業減益を予想

億円	通期				前期比
	2024年3月期	売上高比率	2025年3月期	売上高比率	
売上高	3,724	100.0%	3,620	100.0%	-24 -0.6%
保守売上高	1,406	37.8%	1,310	36.2%	-66 -4.7%
営業利益	512	13.7%	300	8.6%	-192 -37.5%
経常利益	484	13.0%	240	6.6%	-239 -49.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	296	7.9%	130	3.6%	-161 -54.4%
EBITDA	722	19.4%	527	15.1%	-164 -22.7%
為替レート	ドル	145 円		153 円	
	ユーロ	157 円		160 円	

保守売上高の構成



2025年3月期 通期 業績予想

セグメント別売上高・営業利益

億円	売上高			営業利益		
	通期		前期比	通期		前期比
	2024年3月期	2025年3月期予想		2024年3月期	2025年3月期予想	
海外市場	1,852	2,070 2,130	+278 +15.0 %	66	80 90	+24 +36.4 %
金融市場	784	520 535	-249 -31.8 %	241	62 67	-174 -72.2 %
流通・交通市場	747	685 685	-62 -8.3 %	105	88 88	-17 -16.2 %
遊技市場	282	280 280	-2 -0.7 %	100	75 80	-20 -20.0 %
その他	58	65 70	+12 +20.7 %	-1	-5 -5	-4 - %
合計	3,724	3,620 3,700	-24 -0.6 %	512	300 320	-192 -37.5 %

業績予想値

上段：2024年11月 7日予想
下段：2025年 2月 6日予想

金融市場

大口案件の販売等はあるが、前年度の新紙幣関連の需要に対する反動減の影響が大きい

流通・交通市場

新紙幣関連の需要は3Qまでに収束するも、セルフ化ソリューションの販売拡大は継続

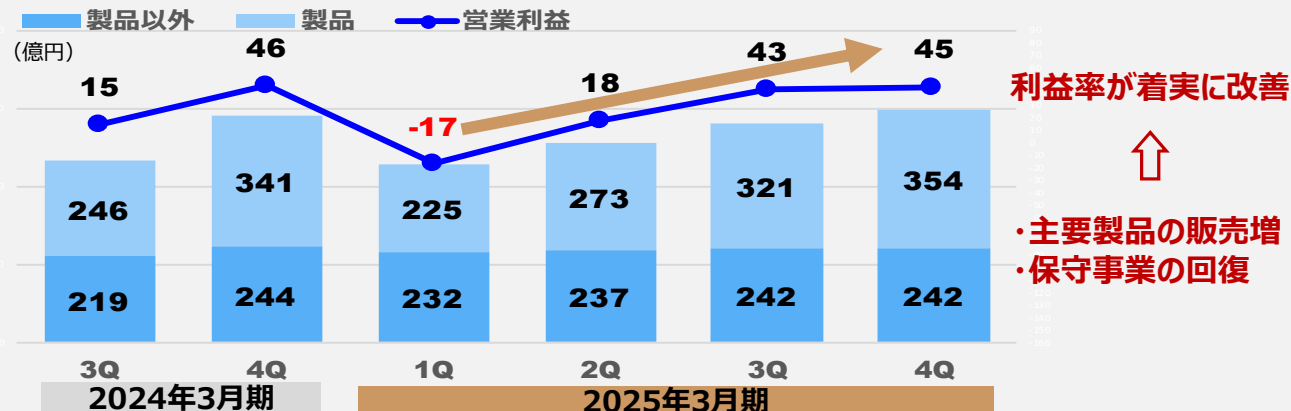
遊技市場

スマート遊技機向けカードシステムの需要の継続を見込む

海外市場

- リテール、飲食市場を中心に大型案件の獲得などにより増収を見込む
- 製品販売の増加に伴い保守売上も拡大
- 米州での連結子会社間の保守事業内製化の進展等により利益率改善

海外市場の四半期毎の業績推移



2025年3月期 通期 業績予想 海外地域別売上高



億円	通期		前年同期比		米ドルベース
	2024年3月期	2025年3月期予想			
米州	894	1,000 → 1,050	+156	+17.4%	+11.0%
内 GGS	835	893 → 928	+93	+11.1%	+5.1%
内 Acrelec	49	45 → 60	+11	+22.4%	+15.0%
内 Flooid	10	62 → 62	+52	+520.0%	+476.3%
欧州	794	885 → 890	+96	+12.1%	+5.8%
内 GGS	414	444 → 437	+23	+5.6%	-0.1%
内 Sitrade	138	163 → 175	+37	+26.8%	+19.7%
内 Acrelec	233	220 → 220	-13	-5.6%	-11.0%
内 Flooid	9	58 → 58	+49	+544.4%	+483.9%
アジア	163	185 → 190	+27	+16.6%	+10.0%
内 GGS	147	150 → 145	-2	-1.4%	-6.9%
内 Acrelec	16	35 → 45	+29	+181.3%	+163.4%
合計	1,852	2,070 → 2,130	+278	+15.0%	+8.7%
内 GGS	1,392	1,487 → 1,510	+118	+8.5%	+2.3%
内 Sitrade	138	163 → 175	+37	+26.8%	+19.7%
内 Acrelec	299	300 → 325	+26	+8.7%	+2.7%
内 Flooid	19	120 → 120	+101	+531.6%	+479.9%

億円	通期		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期予想	
売上高	299	325	+26
米州	49 16%	60 18%	+11
欧州	233 78%	220 68%	-13
アジア	16 5%	45 14%	+29
営業利益	10	16	+6
のれん償却前	10	16	+6
のれん償却後	3	7	+4



億円	通期		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期予想	
売上高	19	120	+101
米州	10 53%	62 52%	+52
欧州	9 47%	58 48%	+49
営業利益	0	26	+26
のれん償却前	0	26	+26
のれん償却後	-5	13	+18

※2024年3月期 第4四半期よりFlooid社を連結決算に組入れ

參考資料

2025年3月期 第3四半期累計期間 実績

損益計算書・包括利益計算書

(百万円)	第3四半期累計期間				増減
	2024年3月期	売上高比率	2025年3月期	売上高比率	
売上高	2,597	100.0%	2,800	100.0%	+203
売上原価	1,444	55.6%	1,611	57.5%	+167
販売費及び一般管理費	798	30.7%	895	32.0%	+97
営業利益	353	13.6%	293	10.5%	-60
営業外収益	9	0.3%	8	0.3%	-1
営業外費用	25	1.0%	77	2.8%	+52
経常利益	337	13.0%	224	8.0%	-113
特別利益	2	0.1%	6	0.2%	+4
特別損失	16	0.6%	7	0.3%	-9
税金等調整前四半期純利益	322	12.4%	223	8.0%	-99
法人税等	110	4.2%	94	3.4%	-16
四半期純利益	212	8.2%	129	4.6%	-83
親会社株主に帰属する 当期純利益	209	8.0%	125	4.5%	-84
四半期純利益	212	8.2%	129	4.6%	-83
その他有価証券評価差額金	5		-2		-7
為替換算調整勘定	80		-16		-96
退職給付に係る調整額	-8		48		+56
その他の包括利益合計	78	3.0%	29	1.0%	-49
包括利益	290	11.2%	159	5.7%	-131

2025年3月期 第3四半期累計期間 実績 貸借対照表

(億円)		2024年3月末	2024年12月末	増 減	(億円)		2024年3月末	2024年12月末	増 減
流動資産	現預金・有価証券	352	392	+40	流動負債	買掛債務	275	230	-45
	売掛債権	900	737	-163		短期借入金	439	231	-208
	棚卸し資産	1,110	1,053	-57		その他	895	706	-189
	その他	71	0	-71		流動負債合計	1,610	1,168	-442
流動資産合計		2,434	2,281	-153	固定負債	長期借入金	370	398	+28
固定資産	有形固定資産	461	460	-1		その他	402	567	+165
	顧客関係資産	268	352	+84	固定負債合計	772	966	+194	
	のれん	841	710	-131	負債合計	2,383	2,135	-248	
	その他	80	133	+53	純資産	資本金	128	128	0
無形固定資産	1,190	1,196	+6	利益剰余金		1,670	1,718	+48	
投資その他の資産	583	566	-17	その他		489	523	+34	
固定資産合計	2,236	2,223	-13	純資産合計		2,287	2,369	+82	
資産合計		4,670	4,505	-165	負債純資産合計		4,670	4,505	-165

2025年3月期 第3四半期累計期間 実績 設備投資他

億円	第3四半期累計期間		前年同期比	四半期毎の推移				
	2024年3月期	2025年3月期		FY23 (3Q)	FY23 (4Q)	FY24 (1Q)	FY24 (2Q)	FY24 (3Q)
設備投資額	84	86	+2 +2.4%	28	48	33	27	26
減価償却費	98	113	+15 +15.3%	35	35	35	34	44
研究開発費	138	142	+4 +2.9%	49	57	45	48	49

2025年3月期 第3四半期 実績

セグメント別売上高・営業利益の推移

億円	売上高			営業利益		
	第3四半期		前年同期比	第3四半期		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期		2024年3月期	2025年3月期	
海外市場	467	564	+97 +20.8%	15	43	+28 +186.7%
金融市場	256	156	-100 -39.1%	107	26	-81 -75.7%
流通・交通市場	206	141	-65 -31.6%	36	10	-26 -72.2%
遊技市場	76	68	-8 -10.5%	28	22	-6 -21.4%
その他	16	20	+4 +25.0%	-1	0	+1 -
合計	1,019	950	-69 -6.8%	186	102	-84 -45.2%

2025年3月期 下半期 業績予想

セグメント別売上高・営業利益

上段：売上高
下段：営業利益

億円	第3四半期累計期間		第4四半期		通 期		
	2024年3月期	2025年3月期	2024年3月期	2025年3月期予想	2024年3月期	2025年3月期予想	前期比
海外市場	1,266 20	1,532 44	586 46	598 46	1,852 66	2,130 90	+278 +24
金融市場	556 190	425 77	228 51	110 -10	784 241	535 67	-249 -174
流通・交通市場	520 71	557 97	227 34	128 -9	747 105	685 88	-62 -17
遊技市場	212 74	231 76	70 26	49 4	282 100	280 80	-2 -20
その他	42 -3	53 -2	16 2	17 -3	58 -1	70 -5	+12 -4
合 計	2,597 353	2,800 293	1,127 159	900 27	3,724 512	3,700 320	-24 -192

海外市場

欧米主要国の大手リテーラー、F&B等の設備投資意欲は高く、リテール市場の拡大を見込む

金融市場

セルフ化ニーズに対応したソリューション提案の推進と共に主要製品の更新需要の獲得を目指す

流通・交通市場

セルフ化ニーズが継続することを予想しており、セルフ型製品の販売拡大を目指す

遊技市場

スマート遊技機関連製品の需要継続を予想しており、カードシステムの販売拡大を目指す

2025年3月期 下半期 業績予想 海外地域別売上高

億円	第3四半期累計期間		第4四半期		通 期		
	2024年3月期	2025年3月期	2024年3月期	2025年3月期予想	2024年3月期	2025年3月期予想	前期比
米州	601	717	293	333	894	1,050	+156
内 GGS	569	612	266	316	835	928	+93
内 Acrelec	32	49	17	11	49	60	+11
内 Flooid	-	56	-	6	10	62	+52
欧州	551	675	243	215	794	890	+96
内 GGS	291	333	123	104	414	437	+23
内 Sitrade	105	129	33	46	138	175	+37
内 Acrelec	155	177	78	43	233	220	-13
内 Flooid	-	36	-	22	9	58	+49
アジア	113	139	50	51	163	190	+27
内 GGS	103	110	44	35	147	145	-2
内 Acrelec	10	29	6	16	16	45	+29
合 計	1,266	1,532	586	598	1,852	2,130	+278
内 GGS	963	1,055	433	455	1,396	1,510	+114
内 Sitrade	105	129	33	46	138	175	+37
内 Acrelec	198	256	101	69	299	325	+26
内 Flooid	0	92	19	28	19	120	+101

2025年3月期 通期 業績予想 設備投資など

億円	通期		前期比	半期毎の推移			
	2024年3月期	2025年3月期予想		FY23 1H	FY23 2H	FY24 1H	FY24 2H (予)
設備投資額	132	120	-12 -9.1%	57	75	60	60
減価償却費	133	145	+12 +9.0%	63	70	69	76
研究開発費	195	190	-5 -2.6%	90	105	93	97
配当 (円)	106	108	+2 円	40	66	54	54

戦略投資 (2020年～2024年)

海外市場		リテール		飲食	金融
買収/提携	企業名	Flooid Topco Limited	Revolution Retail Systems, LLC	Acrelec Group S.A.S	Unified Financial Limited (OneBanx)
	金額	310億円	210億円	242億円	非公開
時期		2024年1月	2021年11月	2020年4月	2023年6月 (子会社化)
本社		英国	米国	フランス	英国
ソリューション		・小売店向けユニファイド・コマース・プラットフォームの提供	・米国バックオフィス向け貨幣処理機の開発・販売・サービス	・店舗運営プラットフォーム ・ノンキャッシュ決済 ・ユーザーエクスペリエンス	・キャッシュ・アクセスポイントの拡大 ・シェアードバンキング・プラットフォームの提供
シナジー		・リカーリングビジネスの拡大 ・店舗自動化ソリューションの強化、拡大	・両社の販路を活用した製品・サービスのクロスセル ・米国 顧客基盤のすそ野拡大 2024年4月 GGS Inc.と経営統合	・グローバルF&Bへのレジつり銭機の販売拡大 ・グローリー保有技術との融合による新たなサービスの創造	・新たな金融サービスの創出 ・入出金機の販売拡大

国内市場		リテール	飲食		ヘルスケア市場	全市場
買収/提携	企業名	TOUCH TO GO	ショーケース・ギグ <small>2024年10月追加出資により子会社化</small>	アドインテ	エコナビスタ	タイムリープ
	金額	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開
時期		2021年10月	2024年10月	2020年5月	2022年8月	2024年7月
本社		東京都	東京都	京都府	東京都	東京都
ソリューション		・無人決済システムソリューションの提供	・集客・創客につながる顧客・店舗分析・施策の提案 ・データ活用によるサービス提供	・小売店および飲食店の来店客分析を通じた集客力の向上 ・Webターゲティング広告	「ライフリズムナビ+Dr.」にグローリーの画像認識技術を組み合わせたソリューションの提供	「RURA」を使った遠隔接客や、接客画面を通して機器の遠隔操作を行うサービスの提供
シナジー		・グローリー製品・サービスとの連携による決済の効率化 ・行動・購買データを活用した新たなマーケティングサービスの創出	・集客・創客につながる顧客・店舗分析・施策の提案 ・グローリーとSCG社のデータ活用によるサービス提供	・店舗におけるCS改善や業務フロー改善のための分析・施策の提案 ・当社製品データとアドインテのデータ活用によるサービス提供	・両社の顧客基盤を活用したクロスセルによる市場シェアの拡大 ・両社の技術とデータの相互利用による新たなソリューション開発	・顧客の経営課題に応える遠隔接客サービスの提供 ・「RURA」を利用したグローリーの各種セルフ型製品のIoT化推進

セグメント	用語	解説	型式等	掲載ページ
海外市場	TCR	金融機関窓口向けの紙幣入出金機	GLR-100、200 RGB-100、200	P.18
	CIシリーズ	スーパーマーケット等向け紙幣硬貨入出金機 顧客の支払いに対応するタイプと、店員がバックヤードで売上金を入金する2種類のタイプがある	CI-10、CI-100 CI-10X、CI-100X	P.7、 P.18 - P.20
	セルフサービスキオスク	飲食店向けの情報処理端末 メニュー表示と注文・決済に対応	K22、K27、C27	P.9 - P.11 P.19 - P.21
	UCP	「ユニファイド・コマース・プラットフォーム」の略語 複数の販売チャンネルを一つのプラットフォームに統合し、消費者にスムーズな購入体験を提供する環境の総称		P.8
金融市場	WAVEシリーズ	銀行店内の現金入出金を一括管理する現金処理機 専任の出納担当者を必要とせず入出金処理が可能となったことから オープン出納システムの呼称がつく	WAVE Pro WAVE A	P.22
	オートキャシャー	国内金融機関窓口向けの紙幣・硬貨入出金機	RB-700	
流通・交通市場	レジつり銭機	スーパーや飲食店等でつり銭を自動で払い出す製品	RT/RAD-N300	
	売上金入金機	スーパーやショッピングセンター等のバックヤードに設置し、売上金を入金する製品	DSN、DSS	
遊技市場	スマート遊技機	玉やメダルが機外に投出されない遊技台。出玉はカウンターに表示される		P.24、P.26、P.28 P.35

〈注意事項〉

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きくことなる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、千万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。